



株式会社 **ニコン**
広報・IR部

中期経営計画の進展

2010年5月11日
株式会社ニコン

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的风险及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。

2011年3月期に黒字化を達成し2012年3月期に継続的成長軌道に戻す

方針

進捗

2010年3月期	事業構造・収益構造を改革 損益分岐点の引き下げ	下期黒字化達成
2011年3月期	景気回復局面に向けた対応 黒字化を達成	営業利益520億円 当期純利益300億円 見込み
2012年3月期	継続的成長軌道に戻す 営業利益720億円	営業利益720億円 以上を見込む

世界不況後の市場環境に対応し継続的に成長する

課題

■ 厳しい環境にも対応できる収益力の強化

- 一層の円高に耐えうる生産体制の構築
- 市場変化に適するようグローバルに事業拠点を統合
- 新興国市場の開拓・深耕

■ 成長持続のための製品開発

- 最先端露光装置の開発・製品化
- 新世代デジタルカメラの開発・製品化
- バイオサイエンス及び産業機器における新規開発を強化
- 新規事業の推進と新領域の探索

順調に推移

主力事業の成長軌道への回帰 新しい価値、新しい市場を創出

精機：半導体露光装置シェア回復、強固な収益基盤確立

映像：デジタルカメラ市場の拡大、収益力の向上

インストルメンツ：バイオサイエンス、産業機器事業の強化

ニコングループを継続的に成長する 活気にあふれた事業体に